

IoT機器スマートマット®を利用した 在庫管理・棚卸・発注業務効率化サービス



株式会社フロニカ
スマートマット事業部



各種メディア・リリースで注目を浴びる新サービス

IoTマットに在庫管理お任せ 重量減れば自動で発注

日経産業新聞 2018年12月5日



三重県老舗飲食店・小売(有)あびやでの利用例



イノベーションを推進するスタートアップ企業18社を表彰

EY新日本有限責任監査法人 2019年2月28日



EY 新日本有限責任監査法人が主催するEY Innovative Startup 2019のCommerce分野において、イノベーションを推進するスタートアップ企業として選出



buffet補充漏れに伴う顧客満足度低下を防止、廃棄ロス削減にも貢献

週刊ホテルレストラン 2019年5月24日



buffetの補充漏れに伴うゲストの満足度低下を防止、廃棄ロス削減にも貢献する新IoTデバイス「スマートマット」

富士スマートショッピング（本社・東京都品川区）が提供し、在庫管理・発注自動化ソリューションとして展開するIoTデバイス「スマートマット Smartmat」が、直近数カ月でバイキング形式のレストランなどbuffetスタイルの店舗にて、ゲストの満足度低下防止や、現場スタッフの働き方改革として効果を上げています。その特徴を、代表取締役の村 英徳氏にお話をしました。

在庫管理の省人化で
現場スタッフの負担を軽減

「在庫管理に革新を」をコンセプトに、2018年10月より法人向けに提供を開始した「スマートマット」。A3・A4サイズ、厚さ30mmのマット上の重量を計測し、システムに接続して在庫・発注管理を連携させる一貫管理する仕組みである。同製品をbuffetスタイルの現場スタッフ



物流支援ロボットxスマートマットでの物流倉庫自動化の実証実験開始

NTT東日本、NTTロジスコ、株式会社ZMPリリース 2019年7月24日



コロナ禍の今こそ在庫管理を見直す絶好の契機

人手不足・人件費高騰が深刻化する中、在庫管理・棚卸・発注業務の効率化・生産性向上は重要な経営課題



発注ミス
過発注
発注漏れ



人手不足
非効率配送
配送費増加



過剰在庫(運転資本圧迫)
欠品/売上ロス



単純作業
モチベーション低下



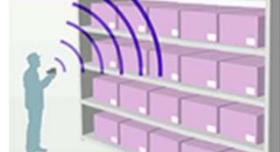
パーソル総合研究所x中央大学調べ(2019年3月)



コロナ影響で、現場での棚卸・在庫管理・発注業務を最少人数で行うべく、スマートマットを導入するユーザーが増加中

RFIDや他ソリューションとの比較

他ソリューションに比べて導入・運営の手間・コストが劇的に少ない

ソリューション	スマートマット	在庫表+エクセル	バーコードリーダー	RFID
				
正確性・誤発注等	<p>✓ 自動計測</p>	<p>✗ 記入漏れ・転記ミス</p>	<p>✗ 個数間違い・スキャン漏れ等</p>	<p>✓ 但し読取り率100%ではない</p>
価格	<p>✓ 月額800円~/台・月 導入台数に応じて更に割引も可能</p>	<p>✓ 但し人件費は嵩む</p>	<p>✓ バーコードリーダー5,000円~/台 ※システム利用やソフトウェアで 別途費用が必要</p>	<p>✗ タグ使い捨て(50円~/枚) RFIDリーダー 100,000円~/台</p>
オペレーション	<p>✓ 置きっぱなし・電池交換のみ(交換 サービスも提供中。電源供給可能)</p>	<p>✗ 毎回手書き・転記</p>	<p>✗ 個別に個数入力及びスキャンが必要 バーコードが無い商品への利用NG</p>	<p>✗ 貼付けの手間・担当スタッフ確保が 運用面でのボトルネックに</p>
業務負担	<p>✓</p>	<p>✗</p>	<p>✗</p>	<p>✓</p>

※本スライドに記載の他ソリューションの価格等は参考価格になります

1

IoT機器スマートマット サービス概要

2

IoT機器スマートマット利用事例・サービス連携事例

3

サービス・プラン

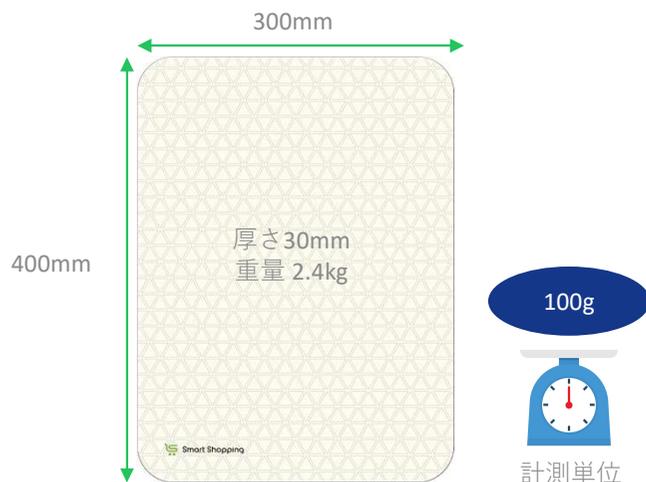
4

ご検討頂く上でよく伺うお悩み

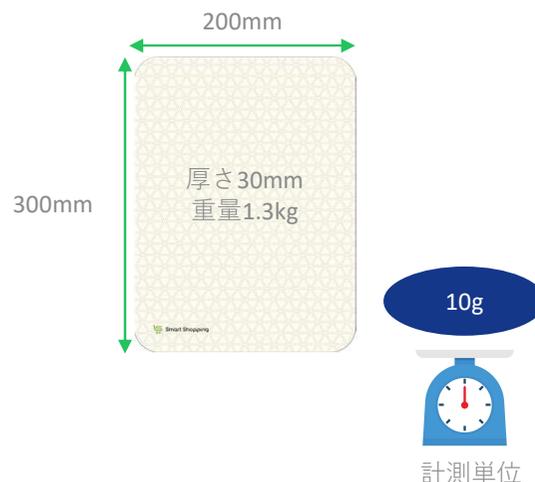
ケーブルレスかつ簡単に導入可能なハードウェア(3種類)

ケーブルレスで既存オペレーションを殆ど変えずに導入可能

A3版(SM-W32)



A4版(SM-W52)

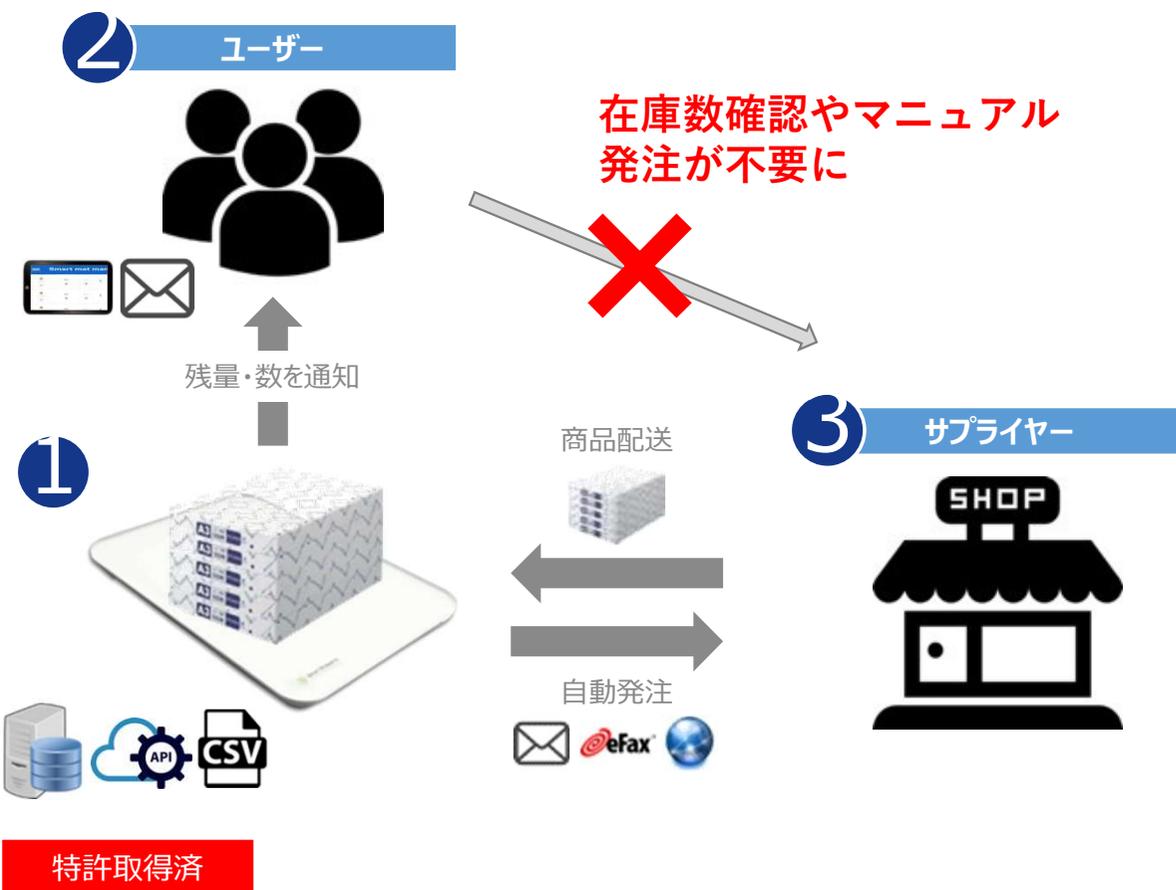


A5版(SM-W52)(デモ動画)



耐荷重	<ul style="list-style-type: none"> 100kgまで 	<ul style="list-style-type: none"> 30kgまで 	<ul style="list-style-type: none"> 5kgまで
最大計測誤差	<ul style="list-style-type: none"> 100g ± 1.0% 0.3kg(20kg積載時)、0.5kg(40kg)、1.1kg(100kg) 	<ul style="list-style-type: none"> 10g ± 0.5% 35g(5kg積載時)、60g(10kg)、160g(30kg) 	<ul style="list-style-type: none"> 1g ± 0.15% 差分検知機能あり
特長	<ol style="list-style-type: none"> ① 通信方式 WiFi(2.4GHz) RSSI(電波強度)▲80以上で安定的に稼働 ② ケーブルレス(単3乾電池4本)で1年連続稼働可能な省電力設計 1日4回計測時。計測頻度はユーザーで1回1分-1回1日の間で変更可能 ③ 冷蔵庫内でも利用可能 利用推奨温度帯:0~35°C。冷凍庫利用も実証実験中 / 高い耐久性 + 防滴(IPX3): 強化ガラス天板で薬品・衝撃に強い 		
その他	<ul style="list-style-type: none"> ACアダプタ(6V/別売)で電源利用も可能 		

初期設定も簡単かつ弊社スタッフが全て対応



1 必要な初期設定は商品マスタ登録のみ

- スマートマット上で管理する商材を選定
- 重量データ・発注点の入力で初期設定完了

2 初期設定完了後は定期的に在庫量を計測

- Web管理画面で遠隔から確認可能
- 残量・残数が基準値を下回ったらメール通知

3 発注自動化も簡単に実現可能

- メール・Fax・Web自動発注も実装済※1
- CSV、APIを通じシステム連携も可能

※1 2020年2月現在ではAmazon、アスクル(ソロエルアリーナ)及びインフォーマートに対応。対応ECサイトは順次拡充予定

Afterコロナで在庫管理・棚卸・発注業務は自動化・省人化へ 自社在庫管理におけるトレンド

Before コロナ (オンプレ・人力業務)



After コロナ (クラウド・省人化)



在庫管理

- ヒト中心の業務(**3密状態を助長**)
- 現場での業務負担大／各種転記・入力業務

- 機械化・**自動化・省人化**の加速
- 遠隔からいくつあるかをモニターする体制へ

発注業務

- マニュアル類に基づく人力作業

- ITを活用した**(半)自動棚卸**へ

棚卸業務

- マニュアル類に基づく人力作業

- **少ない人数で回せる体制構築**が急務(**省人化**)

IT投資方針

- オンプレ対応・入在庫管理が中心
(バーコードリーダー/QRコード等)

- クラウドサービスを活用し、**筋肉質なオペレーション構築にエッセンシャルなサービス**に投資

スマートマット利用でリモート業務推進を更に加速

リモート環境でのオペレーション構築が急務な状況下、最少人数での在庫管理・棚卸・発注業務を低価格で実現可能



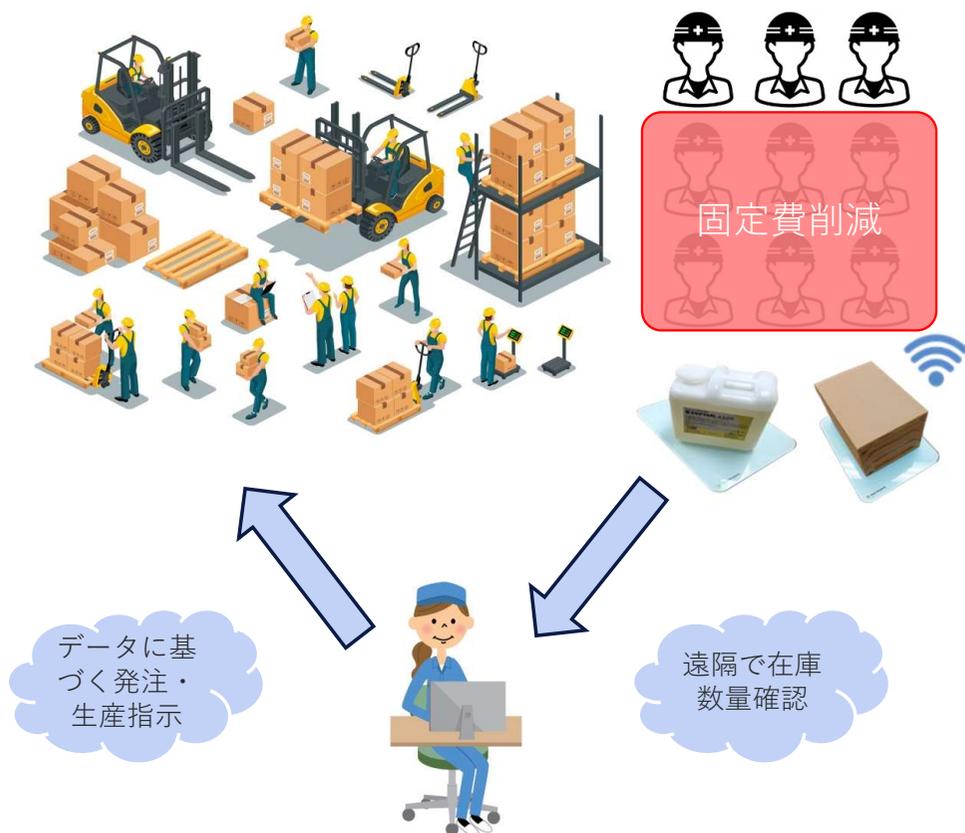
リモート環境下での導入メリット

- ✓ 最少人数での在庫管理・棚卸・発注業務の業務Opr構築が可能
- ✓ 在宅でも在庫数量の確認が可能
- ✓ 現場スタッフは重要業務に集中
- ✓ 顧客先在庫の遠隔監視も容易に

	数え方	現場での記録方法	棚卸表の作成	それ以外の効果
現状	目視でカウント	手書き伝票	エクセル転記	残業・離職率Up
スマートマット	目視不要 管理画面で確認のみ	記録不要 管理画面で自動記録	1クリック CSVダウンロード可能	業務短縮・生産性向上

筋肉質なオペレーション構築に向けて費用対効果を実現するITサービス

エッセンシャルなITサービスを取捨選択する中で、多くのユーザーがスマートマット導入を決断



筋肉質なオペレーションを構築する上での利用意義



固定費(人件費)削減に寄与するサービス

- 固定費の圧縮に繋がるサービス
- 過発注・誤発注・発注漏れをなくすことで運転資本を改善
- 消費データに基づく最適在庫の分析にも貢献



初期投資少なく利用可能なレンタルモデル



繁忙期でも簡単に導入・運用可能

- 手厚い導入サポート
- 簡単設置。2-3週間で運用定着が可能
- イレギュラー対応で忙しくても簡単に運用定着が可能

スマートマットの主要機能

主要6機能に加えAPI/CSVを活用し既存システムとの連携も可能



1

在庫量一覧機能(遠隔)

2

簡易表示モード

3

グラフ表示機能

4

自動発注機能

5

メール通知機能

6

入出庫一覧機能

Web画面で在庫数量を遠隔から簡単管理

特別なアプリやソフトウェアDLは不要。ユーザー様にて簡単に設定・変更可能



他にWeb画面から計測頻度変更、電池・WiFi接続状況の確認、発注・通知方法の設定、位置・タグ情報の登録が可能

商品名	商品画像	発注方法	仕入先/通知先	シリアル番号	残量	%/個数
UCC チェスマイトシュガー (N) 3g×...		B to B プラットフォーム 受発注	[Redacted]	W32190800379	3個	個
スリッパDXグレー SB-2005		B to B プラットフォーム 受発注	[Redacted]	W32190800378.....	12個	個
タイミーパック M-2310 6巻入れ		B to B プラットフォーム 受発注	[Redacted]	W32190800389	6個	個
P & G プロフェッショナルファブリー...		B to B プラットフォーム 受発注	[Redacted]	W32190800376.....	10個	個
ステイブンノル ハイドロリニュー...		B to B プラットフォーム 受発注	[Redacted]	W32190800377.....	9個	個

星野リゾートトナム様における利用事例

在庫の『見える化』で在庫最適化を簡単に実現

CSVダウンロード機能を活用し在庫最適化や補充効率アップ等への応用が可能

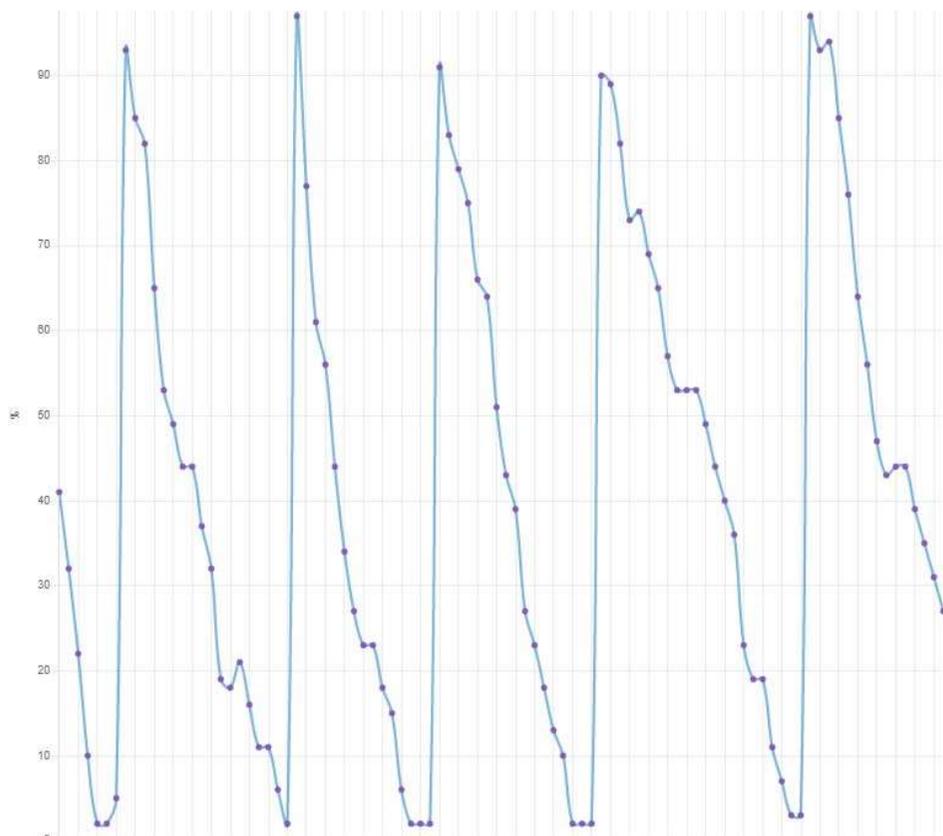
SmartMat Cloud

適正在庫の把握

廃棄ロス削減

在庫補充・SCM最適化

デジタル・マーケティング



JR東日本 横浜駅における夏休みスタンプラリー台紙の補充効率化



- 1回/10分間計測でパンフレットの満タン量を定期的に管理
- 閾値(発注点)が40%を下回ると駅スタッフに対してメール通知
- 現場に行かずとも、日常業務を行いつつパンフレット残量を管理・補充効率化を実現



什器下にA4マット2台を
並列して設置

メール及びFax自動発注も簡単に設定可能

送信内容に関する設定

件名

[発注依頼] 鶴亀製造所 購買課

本文ヘッダー

松竹梅商店 ご担当者様、
お世話になっております。鶴亀製造所 購買課です。以下の商品が安全在庫を下回りましたので、発注・納入依頼をお願い致します。

本文フッター

納期は貴社との契約に準じますが、リードタイムが大幅に伸びる場合にはご一報下さい。
=====
鶴亀製造所 購買課
電話番号: 02-XXXX-XXXX

発注するかを判断する時間

A

18:30

社内確認メール配信

実際に発注する時間

B

19:30

仕入先への発注時刻

A

社内確認メール配信

B

仕入先への発注時刻

手袋発注を発注いたします 受信トレイ x

スマートショッピング <no-reply@smashop.jp>

To: [redacted]

[redacted] 株式会社
[redacted] 様

いつもお世話になっております。

ベルテ737 手袋 (L) 1

下記製品を発注したくメールいたしました。
・ベルテ737 サイズL 100枚入/20箱入 1ケース
製品コード 4049171530

よろしく願いいたします。

=====
[redacted]
[redacted] 株式会社 [redacted]

TEL [redacted] FAX [redacted]
E-mail [redacted]

残量一覧メールのみでの数量把握も可能

受信時刻はユーザーが設定可能／1日1回



商品	残量	接続
 UCC チェスマイトシュガー (N) 3g×300P 営業 00409180045	3個	 OK 最終接続時刻: 2020/03/10 09:03:57
 スリッパD×グレー SB-2005 00426760051	0個	 OK 最終接続時刻: 2020/03/10 09:11:53
 タイミーパック M-2310 6巻入れ 00401070259	5個	 OK 最終接続時刻: 2020/03/10 09:13:57
 P & G プロフェッショナルファブリーズダブル除菌10 L 詰替用 00429640115	11個	 OK 最終接続時刻: 2020/03/10 09:06:07

主なメール通知機能

- 残量一覧ダイジェスト(1日1回)
- 閾値(発注点) 到達時の通知
- 発注通知(自動発注作成時)
- 発注確定通知 内部向け
- 電池残量(25%以下)



メール通知を通じ他部署のスタッフや営業スタッフから外部から残量を確認可能

入出庫機能で入出庫データの蓄積・保存が可能

製造業、倉庫業、運輸業、卸売業、小売業等ユーザー向け



入出庫一覧
※ベータ版のため、マルチマット非対応です。

期間指定
2019-08-09 18:21 ~ 2019-08-16 18:21

CSVダウンロード

CSVダウンロードで通常業務への利用も簡単

計測商品、商品コード、場所、シリアル番号、伝票番号

入出庫識別
入出庫

表示対象
個数のみ

入出庫時間	計測商品	商品コード	場所	入出庫識別	数量	シリアル番号	担当者	伝票番号	メモ
2019-08-16 08:56	6F コーヒー	SS15632686 24	スマートショッピング社 6F-東側-6F 給湯室近く	出庫	1	W321905000 11	下山	A000111	
2019-08-16 06:00	5F クイックルウェットシート	SS15610809 81	スマートショッピング社 5F-キッチン- 5F キッチン 備品棚	入庫	1	W421905000 15	浜本	B001120	
	5F クイックルウェットシート	SS15610809 81	スマートショッピング社 5F-キッチン- 5F キッチン 備品棚	出庫	1	W421905000 15	水真	A110011	
2019-08-15 20:58	生茶	SS15452160 73	スマートショッピング社 6F-東側-6F 給湯室近く	出庫	1	W321905000 13	内田	C200911	

スマートマット定時計測・手動計測を通じ在庫量減少→出庫、在庫量増加→入庫と認識

誰が取ったかをシステム上で入力可能。手書き伝票不要に

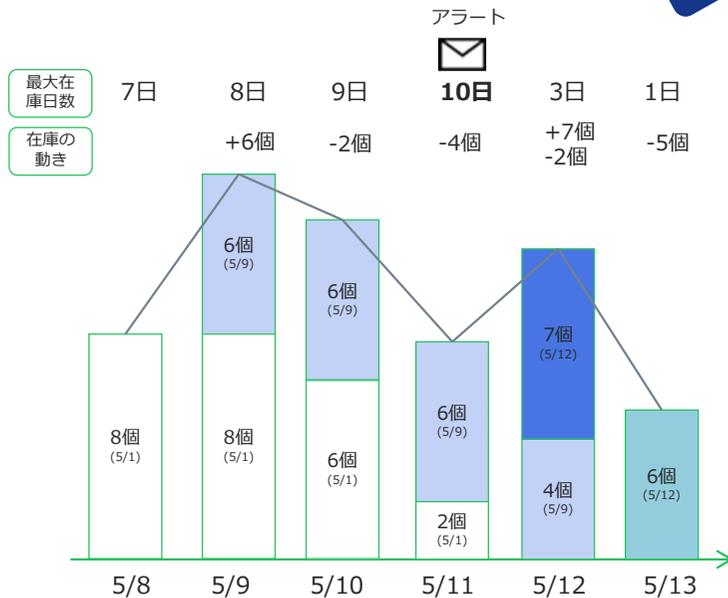
賞味期限管理や異常検知も可能に

発注点最適化の推奨機能等、新機能リリースを月1回ペースで予定(2020年4月時点)



賞味期限管理 (最大在庫日数を元に)

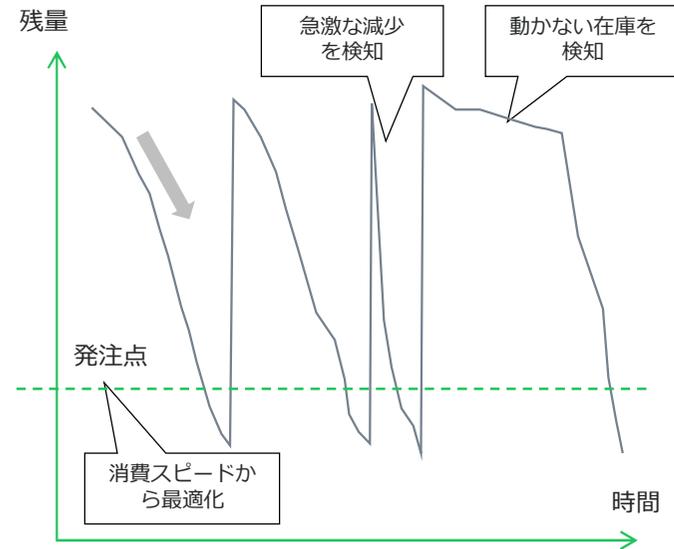
一部実装



- 在庫を置いた日時から、最大在庫日数を計算
- 規定の日数を超えたら賞味期限アラート

最適化・異常検知アラート (消費スピード分析)

開発中



- 発注点の最適提案 (すぐ減るなら早め、逆なら遅め)
- 消費スピードがおかしい場合にアラート

1

IoT機器スマートマット サービス概要

2

IoT機器スマートマット利用事例・サービス連携事例

3

サービス・プラン

4

ご検討頂く上でよく伺うお悩み

運用・費用面からも低い導入障壁。導入効果の早期実現が可能

製造業



製造業(工場)
工場長

年間100万円
の費用対効果

(200台利用)

- 定期棚卸・入力業務削減(月次) 60万円/年
- 在庫確認・発注業務簡略化(週次) 80万円/年
- 発注漏れによる工場稼働率低下 120万円/年
- サービス利用料 160万円/年

卸売



病院向け卸売事業者

年間100万円
の費用対効果

(取扱商品の補充効率化 20ユーザー)

- 配送費用削減/ルート配送最適化 60万円/年
- 顧客満足度向上/離反防止 50万円/年
- 他商品の取扱拡充 50万円/年
- サービス利用料 60万円

大手ホテル



ホテル購買担当者

年間30万円
の費用対効果

(1拠点50台利用)

- 定期棚卸・入力業務削減(月次) 24万円/年
- 在庫確認・転記作業簡略化(週次) 15万円/年
- 発注自動化による業務効率化(都度) 50万円/年
- サービス利用料 60万円/年

サービス



大手アミューズメント
企業 店長

年間60万円
の費用対効果

(1拠点50台利用)

- 定期棚卸・入力業務削減(月次) 30万円/年
- 在庫確認・転記作業簡略化(週次) 10万円/年
- 景品類の欠品撲滅によるクレーム数減少 40万円/年
- 業務負担軽減→生産性向上/離職率低下 40万円/年
- サービス利用料 60万円/年

※導入済企業からのヒアリングに基づく(2019年11月末現在)

実際のコストイメージ

通常業務

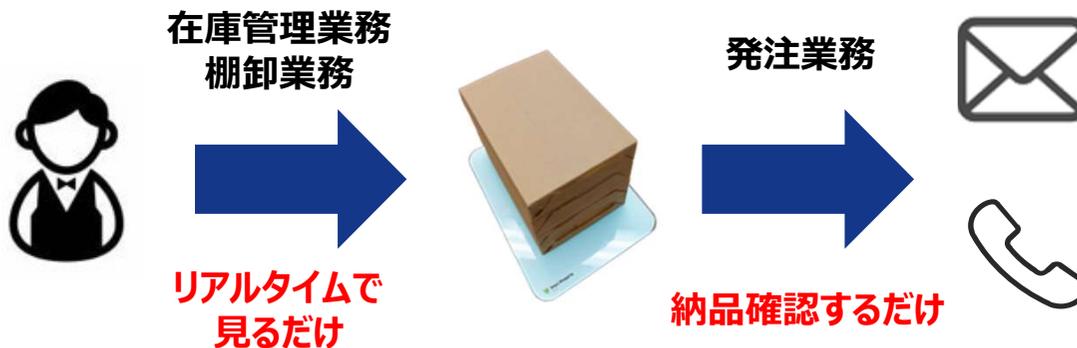


【人件費（1,000円/時間・人）】

- 在庫管理・棚卸：2×6時間×1,000円=12,000円
- 発注業務：4時間×1,000円=4,000円

⇒**16,000円/月**

マット利用後



【マット利用料金】

- 10台利用：1,250円/月×10台=12,500円/月

⇒**12,500円/月**

※仮に確認業務に月3時間かかってもまだお得！！

1

IoT機器スマートマット サービス概要

2

IoT機器スマートマット利用事例・サービス連携事例

3

サービス・プラン

4

ご検討頂く上でよく伺うお悩み

サービス・プランの枠組み



- ✓ ハード、ソフト、サポートがセット。快適にご利用頂く環境を安価でご提供
- ✓ 機器設置やユーザー向けレクチャー等を含む手厚い導入プレミアムサポート
- ✓ 各種通信機器も無償貸与(通信費用含む)自社での通信契約は不要。独立したWi-Fi環境でセキュリティ上も安心

料金プラン

サービス・プラン※1,2	ミニマム5	スモール10	レギュラー20	ラージ50	Xラージ100
月額利用換算額 (1台当月額利用換算額) <small>HWレンタル、SW利用料金含む</small>	7,500円 (1,500円/台)	12,500円 (1,250円/台) 17%OFF	22,000円 (1,100円/台) 27%OFF	50,000円 (1,000円/台) 33%OFF	80,000円 (800円/台) 47%OFF
導入サポート費用(必須) 初年度1回のみ	50,000円	50,000円	100,000円	150,000円	150,000円
各種通信機器 (WiFiルータ、AP、SIM)	別途	別途	1セット	1セット	2セット
マスタ登録 商品・仕入先・アラート設定	✓	✓	✓	✓	✓
電池交換サービス(1ヶ所)	—	—	—	✓ (年1回)	✓ (年1回)
ユーザー向けレクチャー	✓	✓	✓	✓	✓
定例ミーティング	✓	✓	✓	✓	✓
初年度トータル金額	<u>140,000円</u>	<u>200,000円</u>	<u>364,000円</u>	<u>750,000円</u>	<u>1,110,000円</u>
次年度金額	<u>90,000円</u>	<u>150,000円</u>	<u>264,000円</u>	<u>600,000円</u>	<u>960,000円</u>

無料月数(初年度適用)

初回導入お試しキャンペーン：初年度1か月無料導入

※1 年間契約・申込後一括支払。契約満了1ヶ月前に事前通知がない場合には自動更新

※2 A3、A4、A5の組合せで選択可能。消費税・配送料金は別途請求させていただきます。

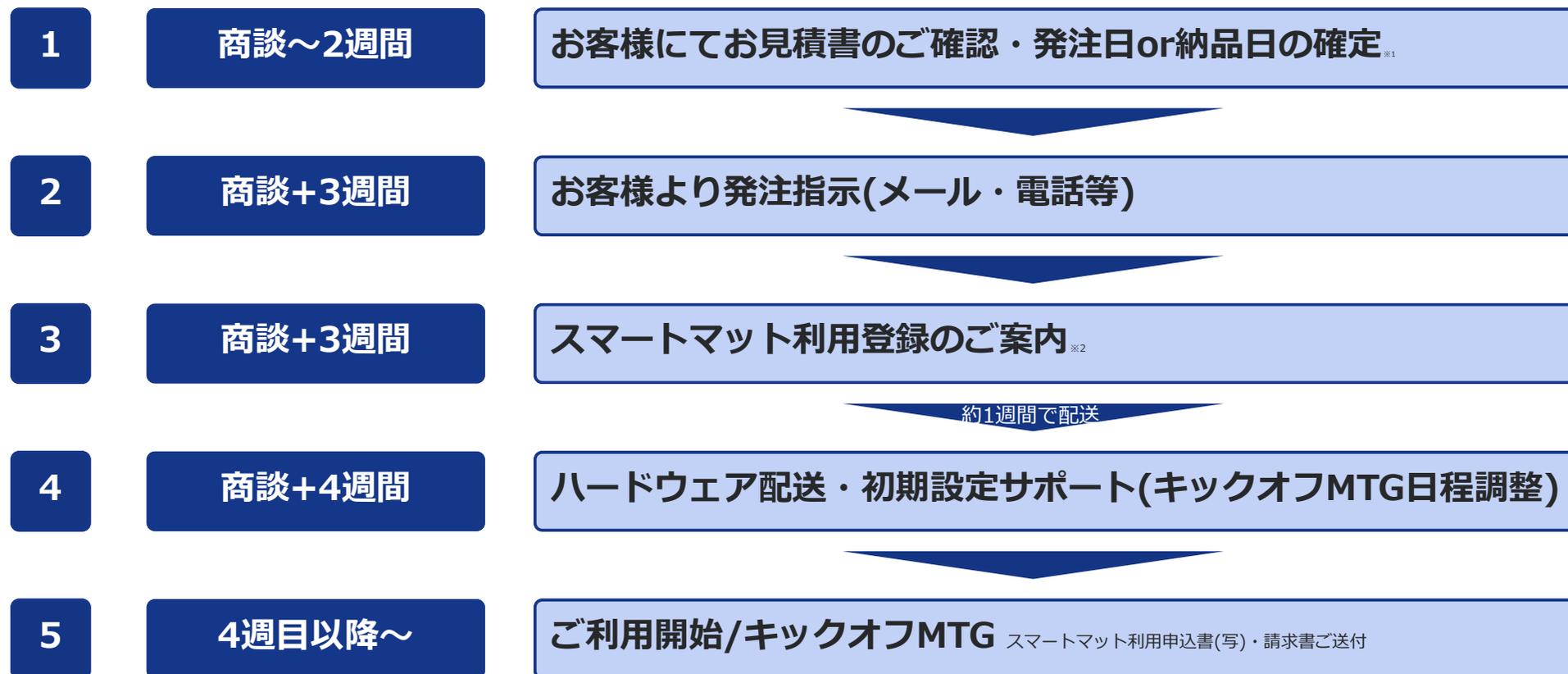
© 2020 Flonica Inc.

オプション品も弊社で手配。スムーズな利用をサポート



#	項目	単価	備考
1	ルーター-Aterm HT100LN	18,000円/台	• 追加利用分。SIMカード初年度利用分含む
2	SIMカード(2年目以降)	5,000円/枚	• 追加利用分に関する2年目以降のSIM利用料金
3	アクセスポイント(Netgear WAC510)	19,500円/台	• NetGear WAC510とNetGear用ACアダプタはセット
4	ACアダプタ(Netgear用)	2,000円/個	• NetGear WAC510とNetGear用ACアダプタはセット
5	ACアダプタ(スマートマット用)	1,000円/個	
6	電源タップ(タコ足配線、3つ口)	400円/個	
7	USBタコ足(USB⇄AC変換。10口)	5,000円/個	• 電源供給でご利用頂く場合に、電源口を少なくご利用可能
8	USBケーブル(USB⇄AC変換)	1,000円/本	• 電源供給でご利用頂く場合に、電源口を少なくご利用可能
9	滑り止め A3	700円/枚	• 約1-2mmの厚み
10	滑り止め A4	400円/枚	• 約1-2mmの厚み

お申込み・ご契約の手順



※1 重要事項の説明を含みます

※2 利用登録を以て契約成立。サービス利用規約への同意が必要になります

サービス・プラン詳細及びテクニカル・サポートのご案内

サービス・プラン詳細

基本サービス内容	<ul style="list-style-type: none">ハードウェア提供: ①レンタルプラン: ハードウェアのレンタル、②買切りプラン: ハードウェア提供スマートマット管理画面(増減量・計測商品等の設定・確認)の利用: Webブラウザ(Chrome, Safari, Firefox)及びタブレットでアクセス可能(IE非対応)メールでの残量アラート(増減)、電池残量アラート、WiFi接続状況アラート等メール又はFax、Amazon等を利用した自動発注(標準仕様 1日1回)サービス・プランに含まれるWiFiルーター、SIMカード、周辺機器類の貸出CSサポート: 電話+メールでのサポート。必要に応じて訪問サポート(※サポート・プランに含まれない訪問サポートは実費を請求させていただきます)
保証期間・契約形態	<ul style="list-style-type: none">ハードウェア保証期間・故障対応<ul style="list-style-type: none">✓ レンタルプラン: 導入後5年以内は無償交換(天災・故意の破損等を除く)。それ以降2万円/台で有償交換✓ 買切りプラン: ハードウェア保証期間1年(天災・故意の破損等を除く)。それ以降2万円/台で有償交換12ヵ月前払い(途中解約金無し、返金無し)。契約満期の1ヵ月前迄に通知がない場合、自動更新(年間)マット配送料は別途実費請求
サービス利用規約	<ul style="list-style-type: none">スマートマット利用者は、利用に先立ちサービス利用規約、重要事項説明書、レンタル規約等に同意頂きます
オプション(別料金)	<ul style="list-style-type: none">購入先Webシステムとのつなぎ込み+自動発注メール以外でのアラート・情報提供スマートマット管理画面や特定機能のカスタマイズ等

テクニカル・サポートのご案内

サポート内容	<ul style="list-style-type: none">メール及び電話でのサポート(※必要に応じて訪問サポート(有償))スマートマット仕様書(管理画面利用マニュアル)のご提供スマートマット便利機能のご案内・新機能追加のご案内スマートマットを利用した在庫管理検討における運用オペレーションへの落込みサポート
関連リンク集	<ul style="list-style-type: none">IoT機器スマートマット利用Helpページ https://smartmat.jp/help
備考	<ul style="list-style-type: none">サポート・プランに含まれない訪問サポートに関しては、実費(半日(6時間、移動時間含む)1万円、別途交通費)を請求させていただきます

スマートマット利用に際しての重要事項 2020年2月時点

スマートマット利用規約	<ul style="list-style-type: none">アカウント登録を以て利用者は当社が定めるスマートマット利用規約を確認し同意したものと見なします。利用者がスマートマットをレンタルする場合、当社が別途規定するレンタル規約に同意したものと見なします。アカウント登録後の配送解除等は出来ません。スマートマット利用規約、レンタル規約は当社ホームページにてご確認ください。
請求について	<ul style="list-style-type: none">サービス開始(設置日)後に当社より請求書を送付申し上げます。請求書は翌月末払いにてお願い致します。期日迄に入金が確認出来ない場合、請求書振込期限の翌月から12%(年率)の損害遅延金が発生しますのでご注意ください。
契約更新について	<ul style="list-style-type: none">スマートマットを活用した在庫管理・発注自動化ソリューションは年間契約です。(年間契約分を前払い)サービス終了日の1ヶ月前迄に解約通知を当社が受領しなかった場合、翌年分に関し自動更新になります。解約を希望される利用者は、サービス終了日の1ヶ月前迄に当社宛に書面(メール含む)にて通知が必要です。
解約金・中途解約について	<ul style="list-style-type: none">スマートマットのサービス利用を中途解約する場合、中途解約金は発生しません。スマートマットのサービス利用を中途解約する場合、残月数に関する払戻金はございません。
訪問サービスについて	<ul style="list-style-type: none">設置場所が複数拠点の場合、訪問サービス(初期設定サポート、ラベリング・サービス、電池交換サービス)に関しては費用請求をさせていただきます。
利用者都合のHW交換について	<ul style="list-style-type: none">サイズ変更によるHW交換については、配送料及び交換手数料(1台当り1,000円)を請求させていただきます。またご利用頂いているHW返品に関しては利用者負担になります。
契約終了時の手続き	<ul style="list-style-type: none">スマートマットのサービス利用を終了後、利用者はハードウェアを当社が指定する場所へ配送するものとします。ハードウェアの配送費用に関しては利用者が負担するものとします。返却されたハードウェアに破損がある場合、利用者は当社が別途修理・交換に要する実費を支払うものとします。
通信環境について	<ul style="list-style-type: none">当社は、利用者がスマートマットを利用する通信環境・通信の安定性につき一切の責任を負いません。
WiFi/SIMについて	<ul style="list-style-type: none">パッケージで当社が貸与するSIMを利用する場合、スマートマット以外の機器を接続しないで下さい。SIMは月単位で通信容量の制限があり、スマートマット以外の機器を接続した場合には利用出来なくなる可能性があります。1回/1時間計測で同時接続台数25台以下の場合に利用可能です。計測頻度を上げる場合、通信容量を超え利用頂けない可能性があります。
ソフトウェア更新について	<ul style="list-style-type: none">当社がソフトウェア更新等を行いスマートマット利用が一時的に行えなくなる場合、利用者に対して事前に通知します。
電池交換について	<ul style="list-style-type: none">契約内容に電池交換(年1回)が含まれる場合、利用者は電池交換希望日の1ヶ月前迄に書面にて交換希望日を当社へ通知するものとします。

スマートマット利用申込み(アカウント登録及びデバイス手配)を以て上記の重要事項に同意頂いたものとします